

照井明子議員

子ども医療費助成を中学生まで 子育て支援施策全体の中で検討

囲拡大について伺う。 及び小学生までの現物給付の範

現在、子どもの医療費助成について助現在、子どもの医療費助成についており、成内容や事業費の試算を行っており、成内容や事業費の試算を行っており、成内容や事業費の試算を行っており、 家庭の経済的な負担軽減に取り組んでがい児の医療費助成を実施し、子育てるとともに、18歳までの中・軽度心身障の医療費無償化と現物給付化を実現す きた。 ★ 【市長】 県単独事業に上乗せし 子育て支援充実のために重要と捉え、 中学生までの医療費助成拡充を

社会福祉施設の防災

件数を伺う。
はに立地する社会福祉施設等の洪水浸水想定区域、土砂災害区

訓練実施状況を伺う。 非常災害対策計画の作成現況と避難

【そのほかの質問】 保育行政について

A【市長】洪水浸水想定区域内 書警戒区域に立地するのが6施設の 書警戒区域に立地するのが6施設の 計23施設。県の調査によると、そのう ち非常災害対策計画の「計画十分」が ち非常災害対策計画の「計画十分」が ち非常災害対策計画の「計画十分」が おが15施設、「平成30年3月末まで み」が15施設、「平成30年3月末まで み」が15施設、「平成30年3月末まで 策定や避難訓練の実施を支援してい員が訪問して説明を行いながら計画に実施予定」が8施設であり、今後職



大雨による冠水で通行止めとなった市道 (平成29年8月25日)

参加し、意見交換を数多く重 会役員、消防団員、市職員等が 第1期計画を実施中です。 定し、平成28年から組織再編 ジョンと組織再編計画」を策 保が課題となっており、鹿 ねて計画が作られましたが ます。再編対象地区では自治 部又は班を再編対象としてい 沼市は「消防団充実強化ビ り適正規模や配置、団員確 産業・就業構造の変化によ 【栃木県鹿沼市】 総務常任委員会 現在の分団体制は維持し 消防団組織は社会条件や

[長野県上田市] 切であると感じました。 住民との話し合いと合意が大 上田市はごみの減量化・資

収やごみ減量に関する普及啓 ランティア団体「エコ・サポ 助などを展開中です。また、ボ 生ごみ堆肥化容器の購入費補 源化をめざし、燃やせるごみ 発活動を行うなど、ボ ト21」が使用できる古着の回 の半分は生ごみと分析して、

括交付金による自主防災組織 導員養成、コミュニティ組織 区に設置され、活動が進められ 考になると考えます の育成や支援の取り組みは参 ております 同市の総合防災訓練、防災指



栃木県鹿沼市

常任委員会行政視察レポ

を身につける取り組みも必要 者学習支援事業を実施してお 市でも本年7月から生活困窮 が見られるとのことでした。本 的とした支援事業を行ってお と基本的生活習慣の取得を目 生までの子どもを対象に、学習 庭の小学1年生から中学3年 りますが、低学年から学習習慣 り、小学生での学習意欲の向上 ではないかと感じました。

は飲食自由、外観もガラスで囲み

ることに決定。施設は図書館以外 れたことから、複合施設を持たせ 中心市街地のにぎわいが失わ

【長野県松本市】

場にも生

また、この考え方は学校現

市民の交流拠点を目指し、総合的

本市図書館も、にぎわい創設・

プンな雰囲気です。

るよう、具体の提言を今後発信 に市民が利用しやすい施設とな

きたいと考えています。

といわれるもので、小中学校 に年間の学校教育課程の中に

ウエルネススクー かされており「ス なるなど成果が表れていまし

率が全国や県平均より

を目指しており、介護認定

国の特区制度を活用し「健

ウエルネス」なまちづ

文教常任委員会

拠点として機能していました。 り、にぎわいの創設と市民交流の

関係の部署だけではなく、教育 殺死亡率が全国平均を下回る 接での相談に対応しており、自 防専用相談窓口「いのちのきず 課が連携した相談体制が奏功 や商工、市民生活など複数の部、 成果を上げておりました。福祉 な松本」を開設し、電話及び面 職場への出前講座やゲ しており本市でも取り 自殺予防対策として、学校・ パーの養成のほか、自殺予 入れる

[長野県佐久市]

を **福祉常任委員会** 【長野県長野市】 生活困窮者支援法に基づく学生活困窮者支援法に基づく学

中学校単位で具体的な実践を 行おうとする考え方であり、 なく、0歳から18歳まで一貫

した教育方針の下で子育てを

行われてきた小中一貫校では

この一貫した教育は、従来

み、成果を上げていました。

が学校と一体となって取り組

も一貫教育」を掲げ家庭、地域

0歳から18歳までの子ど

新潟県糸魚川市

【新潟県糸魚川市】 取り入れられてい

[長野県塩尻市] 行っていました

図書館が複合施設の中にあ

習支援事業と合わせ、ひとり親家

生活困窮者支援法に基づく学

専門職に加え、市民の代表も参 医療介護連携推進協議会は、

思われました。 所や介護事業所などの医療・福祉 合病院があるほか、訪問看護事業 療の24時間体制にも取り組んで では同様の取り組みは難しいと 施設が充実しており本市の現状 いました。市内に二つの大きな総 り、また、医師会に委託し、在宅医 抽出と対応策の検討を行ってお 加し、在宅・医療・介護連携の課題 設立して、地域一体となり誘客 まちづくりに取り組んでいま会を組織し、リノベーションの 【埼玉県草加市】 必要があると感じました。 体で支える取り組みを進める においても、市民連携等市内全 対策を実施していました。当市 担う中核組織として観光局を ベーションまちづくり協議 行政主導から民間主導でリ



産業建設常任委員会

【栃木県那須塩原市】

光の専門家を採用し、観光戦略の 構築、展開をしています。戦略を 任期付職員として民間から観

15

冢対策の取り組みに参考とな ました。当市でも増大する空き 交渉取引などを実施しており ており、県住宅建築取引業協会 は協定を結び、空き家の紹介や ンク制度が充実し

茨城県利根町]



茨城県利根町

命を守り、財産への被害減少を 験から「減災」を基本理念に、 城内陸地震」などの大災害の

目指し、自主防災組織が全行政

ティアとの市民協働事業を進

(宮城県栗原市)

栗原市は「平成20年岩手・宮

経